

加須市本町蘭陵王山車のパネルを展示します

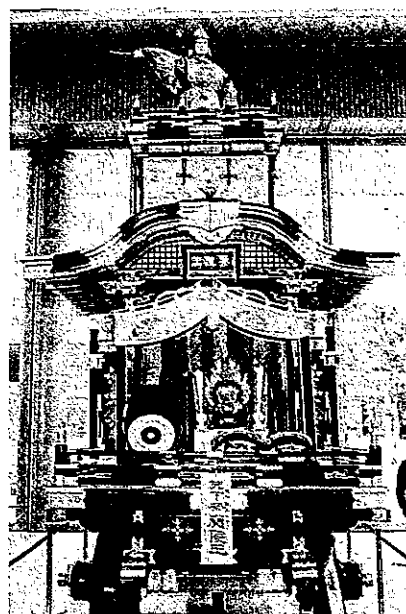
加須市本町の蘭陵王山車は、文久2年に江戸日本橋で制作された江戸型山車で、昭和47年6月に加須市有形民俗文化財に指定されました。平成26年度から文化庁の助成を受けて下段三方幕・上段四方幕の修復を行なっています。

このたび下表のとおり蘭陵王山車のパネル展示を実施いたします。山車の全体像の他、修復の様子や昔の夏祭り風景も展示されますので、是非ご覧ください。

会場 (文化・学習センター)	期間	電話
みのり (北川辺)	1/26(金)～2/2(金)	0280-62-1710
アスタホール (大和根)	1/26(金)～2/2(金)	0480-72-1023
キャッスル騎西 (騎西)	2/20(火)～3/4(日)	0480-73-3101
パストラルかぞ (加須)	2/7(水)～2/14(水)	0480-62-1221

加須市本町蘭陵王山車は、文久2年2月に江戸日本橋の通油町・田所町・新大坂町の三町（現小伝馬町駅周辺）により制作されました。天下祭りと言われた日枝山王神社の山王祭には21番山車として参加しています。

人形は3代目仲秀英の作、蘭陵王面は高村東雲の作です。



蘭陵王山車運営実行委員会

文化庁

平成29年度文化庁文化芸術振興費補助金
(文化遺産総合活用推進事業)